

2022年7月27日

各位

株式会社 紀陽銀行

レンゴー株式会社向けシンジケーション形式の 「グリーンローン」への参加について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、レンゴー株式会社（代表取締役社長兼COO：川本 洋祐）を借入人とするシンジケーション形式の「グリーンローン」に参加しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

グリーンローンとは、企業等が環境問題の解決に貢献する事業（以下、「グリーンプロジェクト」）に要する資金を調達する際に用いられる融資であり、具体的には、調達資金の用途がグリーンプロジェクトに限定されるほか、調達資金の確実な追跡管理やそれらについて融資後のレポートングを通じ透明性が確保されたものを指します。

レンゴーグループは、より少ない資源で大きな価値を生むパッケージの開発に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献されています。当行は本グリーンローンへの参加により、レンゴーグループのSDGs（持続可能な開発目標）達成に向けた取り組みを支援します。

紀陽銀行は、2019年3月に表明した「紀陽銀行 SDGs宣言」に基づき、今後も地域金融機関としての事業活動を通じてSDGsの達成に貢献し、地域社会とともに持続的に成長していくことをめざします。

記

【本グリーンローンの概要】

借入人	レンゴー株式会社
契約締結日	2022年7月27日
組成金額	50億円
資金用途	バイオマスボイラおよびRPF（※）製造設備の新設資金、木材由来の100%生分解性素材であるセルロース微粒子プラントの新設資金 主な環境改善効果：CO2排出量削減、マイクロプラスチックビーズ起因の海洋汚染防止
期間	8年
アレンジャー	株式会社三井住友銀行

※RPF：Refuse paper & Plastic Fuelの略称で、主に産業系廃棄物のうち、マテリアルリサイクルが困難な古紙および廃プラスチック類を主原料とした高品位の固形燃料のこと

- ・本グリーンローンは、国際金融業界団体のLMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及びAPLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「グリーンローン原則（2021年版）」及び環境省にて策定された「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2020年版）」との適合性について、第三者機関である株式会社日本格付研究所（JCR）から「セカンド・パーティー・オピニオン」を取得しています。

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

